

とやま産学官交流会2007 参加申込書

企業名 団体名			
所在地	〒		
TEL		FAX	
担当者名		E-Mail	

■ 参加者名記入欄 (必要事項と該当する項目に必ず○を記入してください。)

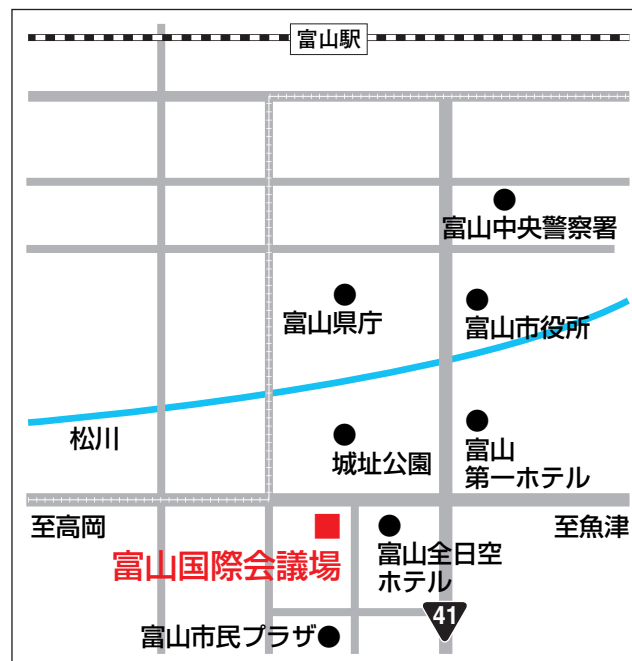
所属名	役職名	氏名	ふりがな	基調講演	分科会	情報交換会
				参加・不参加	A・B・C	参加・不参加
				参加・不参加	A・B・C	参加・不参加
				参加・不参加	A・B・C	参加・不参加
				参加・不参加	A・B・C	参加・不参加
				参加・不参加	A・B・C	参加・不参加

分科会

セッションA [環境とバイオ]

セッションB [ITとメカトロニクス]

セッションC [ものづくり]



お申し込み・お問い合わせ

財団法人
TONIO **富山県新世紀産業機構**

とやま産学官交流会2007実行委員会 事務局
〒930-0866 富山市高田529
TEL 076-444-5606
FAX 076-444-5630
E-Mail sangakukan@tonio.or.jp

参加申込締切期日
平成19年11月9日(金)

とやま産学官交流会2007

《テーマ》

産学官連携とグローバル化セッション

日時 平成19年11月21日 水 13:30~18:45(受付12:45~)

会場 富山国際会議場(富山市大手町1-2)

入場無料

【主催】(財)富山県新世紀産業機構
とやま産学官交流会実行委員会

【共催】国立大学法人富山大学
富山県立大学
国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学
とやま技術交流クラブ

【協賛】

富山大学地域共同研究センター交流振興会、富山県立大学研究協力会
財団法人北陸先端科学技術大学院大学支援財団、富山国際大学
高岡法科大学、北陸職業能力開発大学校、社団法人富山県機電工業会
富山県プラスチック工業会、社団法人高岡アルミニウム懇話会
富山県化学工業会、富山県バイオ産業振興協会、富山県深層水協議会
社団法人富山県薬業連合会、富山県医薬品工業協会
株式会社富山県総合情報センター、とやま創造倶楽部
富山県中小企業融合化推進協議会、富山県合理化モデル工場研究会
富山県産業高度化促進委員会、社団法人富山県情報産業協会
(株)北陸銀行、(株)富山銀行、(株)富山第一銀行、(株)三井住友銀行
野村證券株富山支店、富山信用金庫

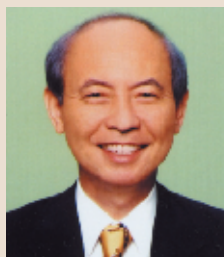
【後援】

中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、富山県、富山市、高岡市
富山商工会議所、高岡商工会議所、北陸ものづくり創生協議会
北陸経済連合会、富山経済同友会、社団法人富山県経営者協会
富山県中小企業団体中央会、富山工業高等専門学校
富山商船高等専門学校、フォーラム富山「創業」
社団法人富山県繊維協会、富山県国際健康プラザ国際伝統医学センター
富山県総合デザインセンター、日本政策投資銀行富山事務所
中小企業金融公庫富山支店、富山県工業技術センター
富山県農業技術センター、富山県林業技術センター
富山県薬事研究所、富山県衛生研究所、富山県環境科学センター
富山県食品研究所、富山県水産試験場

とやま産学官交流会2007

開催にあたり

財団法人富山県新世紀産業機構理事長 富山県知事 石井 隆一



少子高齢化の進行と人口減少時代の到来、グローバル化の進展等により、本県産業を取り巻く環境は大きく変化しています。本県のものづくり産業が、元気で、さらに大きく発展するためには、産・学・官の連携を強化し、時代の変化に対応した、新技術、新商品の開発とその活用に取り組み、国際競争力を一層高めていかなければなりません。

北陸地域では、現在、経済産業省の支援を受け、産・学・官が一体となって、多様で特色のある産業集積をベースに「北陸ものづくり創生プロジェクト」に取り組んでいます。また、本県においても、富山県新世紀産業機構が母体となって、このプロジェクトと連携した「とやま産業クラスターネットワーク構築事業」を実施しています。

このたび開催します「とやま産学官交流会2007」は、とやま産業クラスターネットワーク構築事業の連携促進事業の一つとして、産・学・官の連携による新産業や地域イノベーションの創出、本県産業の競争力向上のため、地域の企業と大学等の研究者が活発に交流する場を提供するものです。

この交流会を契機として、産・学・官の連携が深まるとともに、国際競争力の強化をめざして、技術開発や新事業の展開などが活性化し、将来の新たな産業クラスターの形成に寄与することを期待しています。

皆様方には、ぜひご来場いただき、交流を深めていただければ幸いです。

終わりに、交流会の開催にご協力いただきました関係の皆様方に深く感謝申し上げますとともに、ご参加の皆様方のますますのご健勝、ご活躍、ご多幸をお祈り申し上げます。

とやま産学官交流会2007実行委員長（富山大学地域共同研究センター長） 升方 勝己



わが国の経済は全体としては好調に推移している一方、地域間格差の問題が顕在化してきており、地域活性化の必要性が益々高まっております。地域活性化には、独自性ある地域イノベーション創出が鍵となります。すなわち、地域に潜在する産業・自然・人材などの独自の地域資源を掘り起こし、それらから新たな価値を創出してゆくことが重要です。そのためには、地域の産学官が強く連携し、一体となって取り組むことが求められます。県内の技術者、研究者が一堂に会して、現場の生の声で研究・教育現場の最新の研究シーズ、産業界のニーズなどの情報を交換する本交流会は、まさに産学官が一体となった取り組み推進のための交流の場を提供するものです。

今回の交流会では「産学官連携とグローバル化」をメインテーマとしており、国際的視点から産学連携を考える機会にしたいと考えております。国際化した地域経済の中で、グローバルな視点なしに地域イノベーションを論ずることは出来ません。また、富山は多様で特色ある産業の集積、恵まれた自然環境などの地域資源を有しております。これを経済成長著しい環日本海・極東地域の中心という地理的条件と結び付け、グローバルな視点から新たな価値を創り出してゆくことが求められます。本交流会の議論がその端緒となればと考えております。

この交流会を通じて産学官の連携が深まることを念じ、多くの皆様には是非ご来場いただきますよう、切にお願い申し上げます。

基調講演

演題

「中国企業のグローバル化と日本の産学官の対応」

講師



馬 淑萍氏

中国国務院発展研究中心
企業研究所研究官
富山大学客員教授



清家 彰敏氏

富山大学経済学部教授
中国社会科学院特別高級
研究員
財務省財務総合政策研究
所特別研究官

講演要旨

中国企業は急速にグローバル化し、自主ブランド・独自技術開発のため国外の企業、大学、政府機関と連携しようとしている。この中で中国の政府機関である国務院発展研究中心の役割も法的整備と行政指導、国外視察、経営者教育等が増えてきた。企業への法的整備は、例えば日本の研究協同組合法の導入検討等である。

清家・馬の活動は日中の産学官連携でもある。「日本企業から学ぶべき」と中国政府に提案し、中国企業へ行政指導を行ってきた（『中国企業と経営』角川書店、財務省財務総合政策研究所ホームページ「中国国有企業の民営化と国有資産管理体制」参照）。

現在、中国政府は都市部は技術・サービス・金融拠点へ、工場は地方に立地しようとしている。中国の現在は日本の1960年代から1970年代に相当する。企業の海外進出、都市部の研究所ブーム、工場の地方展開である（田中角栄内閣当時）。日本の産学官は、中国の変化を先取りすべきである。大学だけでなく県の研究所も中国企業と連携して技術開発し、成功者になれる可能性がある。また清家・馬が計画中の東京大学、政策研究大学院大学、中国社会科学院、北京大学に韓国、台湾が加わる国際共同研究も紹介する。

プログラム

開会式

13:30～13:50

基調講演

14:00～15:00

ポスターセッション

15:00～15:30 (常設12:00～17:10)

県内の高等教育機関や公設試験研究機関の技術シーズおよび企業等の産学官連携成功事例などを一堂に展示します。

分科会

15:40～17:10

分野別に3会場に分かれ、大学側からは共同研究パートナーを求める研究シーズのプレゼンテーションを実施し、企業側からは一押しテーマのPRプレゼンテーションを行います。

セッションA

環境とバイオ

座長 富山工業高等専門学校 環境材料工学科教授 丁子 哲治氏
副座長 (株)廣貫堂マーケティング戦略本部 本部長補佐 津野 敏紀氏

- 「生体内物質循環にヒントを得た環境浄化技術の開発」
富山工業高等専門学校 環境材料工学科准教授 袋布昌幹氏
- 「迅速な感染症起因菌同定システムの構築に関する研究」
富山大学附属病院 検査部 助教・副部長 仁井見英樹氏
- 「アスタキサンチンの大いなる可能性」
富士化学工業(株) 食品科学研究所 情報企画担当部長 高橋二郎氏

セッションB

ITとメカトロニクス

座長 富山県立大学 工学部情報システム工学科教授 中野 慎夫氏
副座長 三協立山アルミ(株)技術開発本部 副理事 吉岡 茂喜氏

- 「ユビキタス環境を想定した高信頼虹彩認証装置」
富山県立大学 工学部 知能デザイン工学科 教授 中村清実 助教 高野博史氏
- 「雪ハザードマップ生成のための路面センサーの研究開発」
富山大学 大学院理工学研究部(工学) 教授 堀田裕弘 助手 柴田啓司 講師 稲積泰宏氏
- 「産業用ロボットのアプリケーション技術と適用事例」
(株)不二越 ロボット製造所 技術部長 藤田正良氏

セッションC

ものづくり

座長 富山大学 大学院理工学研究部教授 塩澤 和章氏
副座長 (株)スギノマシン執行役員 研究開発部長 村橋 良司氏

- 「ナノ構造制御による次世代エコポリマーの開発」
北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス研究科准教授 金子達雄氏
- 「ナノ構造エレクトロクロミックディスプレイ(ECD)素子の開発」
富山県工業技術センター 中央研究所 評価技術課 主任研究員 本保栄治氏
- 「車椅子及び歩行車の開発と今後について」
カナヤママシンナリー(株) 代表取締役社長 金山宏明氏

情報交換会

17:30～18:45

ご参加いただいた皆さまの情報交換と懇談の場を設けます。
会場/富山全日空ホテル 参加費/2,000円(当日受付にて受領)